



2026.2.5

No. 385

毎月5日発行 定価1部10円 (組合員の購読料は組合費に含む)
1996年3月4日第三種郵便物認可

MONTHLY

れんごう



<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp>

発行

日本労働組合総連合会 北海道連合会

発行責任者

和田 英 浩

〒060-8616 札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル6F TEL (011) 210-0050 center@rengo-hokkaido.gr.jp

連合北海道 2026年新年交礼会を開催

連合北海道は1月6日、京王プラザホテル札幌で2026年新年交礼会を開催し、400人が参加した。須間等会長は年頭挨拶の中で「2026春闘方針」について触れ、次のように述べた。

「今春闘のスローガンは『こだわろう!くらしの向上 ひろげよう!仲間の輪』。『こだわろう』とは、3年連続の大幅賃上げにより、物価上昇を上回る賃上げを獲得し、働く者が暮らしにゆとりを感じるための要求実現にこだわった春闘をめざすこと、そして『ひろげよう』は、すべての働く仲間に寄りそう取り組みを展開する中で、労働組合に集う仲間を増やし、集团的労使関係を広げることを目指すこと



須間会長

にある。日本社会はこれまで、『物価も賃金も上がらないのが当たり前』という、社会的規範である『ノルム』が染みついてきた。連合はこのノルムを変えることで、賃金・経済・物価を『安定した巡航軌道』に乗せ、実質賃金が継続的に上昇することで、個人消費を拡大し、賃金と物価の好循環を実現する必要があると考えている。そのためにも中小企業での『労務費を含む価格転嫁』としての『適切な価格転嫁・適正取引』に向けた、『中小受託取引適正化法(取適法)』が1月から施行されたので、今月開催する『北海道政労使会議』では、北海道、道経連をはじめとした構成員のみなさんと認識の共有を図り、賃上げに向けた気運醸成に向けて取り組んでいく」



三橋副知事



秋元市長



藤井会長



徳永参議



佐藤代表



丸谷代表幹事による乾杯



国会議員団会議の皆さん



山下会長代行による乾杯

北海道経済連合会藤井裕会長、連合北海道国会議員団会議徳永エリ会長(参議院議員)、公明党北海道本部佐藤英道代表(衆議院議員)の皆様にお越しいただき、ご挨拶をいただいた。

続いて、北海道経済同友会丸谷智保代表幹事の乾杯

のご発声で、歓談のひとつときとなった。あちこちで名刺交換がされる中、ステージでは連合北海道国会議員団会議の皆さんを紹介し、ご挨拶いただいた。

結びに、山下則和連合北海道会長代行によるメの乾杯にて心あわせをして盛会裏に終了した。

!!!
こだわろう! 暮らしの向上
ひろげよう! 仲間の輪

北海道政労使会議で 賃上げに向けた共同宣言

物価上昇を上回る賃上げに向けた環境整備の取り組み強化へ

一昨年に続き3回目となる北海道政労使会議が1月23日、札幌市で開催され、連合北海道の須間会長が出席した。会議では「物価上昇を上回る賃上げに向けた環境整備の取組強化」の共同宣言(案)を全会一致で採択した。

北海道政労使会議は北海道などの行政機関、経済団体、労働団体、金融機関で構成され、今回は賃金引き上げに向けた機運をより一層醸成する観点から「賃金の引き上げ」をテーマとし、サブテーマを「北海道経済の成長に向けた人材と賃上げ原資の確保」として、賃上げに向けた環境整備の取り組みや労務費を含めた価格転嫁、賃上げ原資確保に向けた課題解消などが喫緊の課題であることを共有し、持続的な賃上げに向けお互いに連携・協力することを確認して採択に至った。

須間会長は発言で、最低賃金が65円引き上がり1,075円となったことを評価している一方で、最低賃金付近で働く人が26.5%と依然として多いことや、中小企業では人件費増が経営を圧迫し、賃金据え置きを余儀なくされることへの懸念もあることに触れ、適切な価格転嫁と中小受託取引適正化法【※1】の実効性向上に向けた周知徹底が重要だと指摘した。また、人手不足が深刻化する中、生産性向上や賃上げのための原資確保には強力な支援が必要であり、女性・高齢者・外国人労働者が働きやすい職場環境の整備が重要であることや重点支援地方交付金【※2】を活用した賃上げや環境改善の後押しを行



共同宣言を採択

政へ求め、共同宣言が実効性をもって実現されるよう期待すると述べた。

連合北海道は春季生活闘争の取り組みの一環として、中小企業が遠慮せずに価格交渉を行えるよう構成組織で規模の大きい労働組合に対し自社の取引が適正に行われているのか、労使交渉においてチェックするよう求めるとともに、労務費を含めた価格転嫁に向けた街頭での世論喚起、公正取引委員会へ適正取引の推進や北海道経済産業局に取引時における優越的地位の濫用防止など取引関係の改善を図るための要請などに取り組んでいく。

※1 通称「取適法」。2026年1月1日施行の新しい法律で、これまでの「下請法」を大きく改正し、中小企業やフリーランスが不当な扱いを受けないよう、発注者との取引を公正にする内容となっており、簡単に言うと「立場の弱い中小企業を守るため、発注者に「ちゃんと説明・ちゃんと協議・ちゃんと支払う」ことを義務づける法律。

※2 正式名称「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」。物価高騰で困っている人や事業者を助けるために、国が自治体へ配るお金(交付金)。自治体はこのお金を使って、地域の実情に合わせた支援策を実施できる。2023年11月に創設された制度。



意見する須間会長

詳細はこちらから

<https://www.rengo-hokkaido.gr.jp/archives/10579>



ドナー休暇制度を要求しよう!

連合北海道は2026春季生活闘争方針で引き続き、「ドナー休暇制度の創設」を掲げている。骨髄バンクなどのドナー登録者が白血球の型が適合した際の検査や入院等で合計10日間ほどの休業が必要であるが、そのうち約45%が仕事上の都合等で提供をあきらめている。

【ドナー休暇要求(例)】ドナー候補者および提供ドナーと選ばれ、面談、検査または入院等で休まなければならない

い時には、特別休暇とすることを求める。

※白血病をはじめとする血液難病に苦しむ患者さんが一人でも多く救われるよう、骨髄バンクドナー登録(18~54歳)へのご理解とご協力をお願いします。

北海道骨髄バンク推進協会

検索

北海道骨髄バンク推進協会はこちら

<http://www.kotsuzui.com/>



骨髄バンクチャリティー 田島高宏・田島ゆみ 春待ちコンサート

日時/3月13日(金) 18:30開場 19:00開演

場所/札幌コンサートホールKitara 小ホール

曲目

モーツァルト:ピアノとヴァイオリンのためのソナタ ハ長調KV.296 他

チケット2,000円(全席自由席) 未就学児のご入場はご遠慮ください

※コンサートの収益は患者支援基金への寄付及び骨髄バンクボランティア活動の財源として活用します。



主催:北海道骨髄バンク推進協会 共催:全国骨髄バンク推進連絡協議会 特別協賛:北洋銀行
後援:札幌市、北海道医師会、北海道国際音楽交流協会

はたらくのそばで、
ともに歩む

安心して働ける雇用を、すべての人に!

~みんなの力で職場を改善しよう~

連合 全国一斉集中

労働相談ホットライン

2026年2月17日(火)~18日(水) 10:00~18:00

☎.0120-154-052 地域の連合につながります
フリーダイヤル いごうよ れんごうに



退職勧奨

営業成績が悪いことを理由に、会社から退職するように迫られている。

マタハラ

育児休職後、復職したら正社員からパートへの変更を求められた。

雇止め

1年ごとの契約更新で4年間働いていたが、突然「次の契約更新はない」と告げられた。

不払い賃金

会社が倒産し、解雇になった。直近の賃金が支払われていない。

シフトの削減

週4日の勤務シフト契約なのに、会社から突然「来週からは週2日」と言われた。

なんでも労働相談ホットライン

フリーダイヤル いごうよ れんごうに

☎.0120-154-052

なんでも労働相談ホットラインは通年で受付しています。

※受付時間は地域によって異なります。

相談無料 秘密厳守 携帯・スマホOK



連合HP 労働相談

LINEで相談!



期間限定

2月17日(火)

~18日(水)

10:00~15:00 (最終受付14:30)

オンライン

(Zoom)

組合づくり相談

詳細は裏面へ

労働相談 チャットボット 「ゆにぽ」



フリーランス 課題解決サイト 「Wor-Q」



第97回全道メーデー イメージデザインを募集します

連合北海道では、道内の各メーデー関連の作成物に使用するイメージデザインを募集しています。

■図案

【作成に当たっての留意事項】

- ①図案には『祝 第97回全道メーデー』の文字を必ず入れてください。
- ②イラストだけではなく、「元気、連帯」をイメージする『文字』も必ず入れてください。

その他下記の内容をイメージできるもの

- ・労働者の地位や労働条件の向上、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求に貢献する。
- ・働く仲間の結集するメーデーの持つ発信力を活かし、「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」の継承・深化に向け、社会的うねりを呼び起こす運動を展開する。
- ・積極的に家族の参加を呼びかけるとともに、労働者福祉事業団体やNGO・NPOをはじめとする諸団体との連携を強化し、社会全体ですべての人が支え合い共生できる仕組みを構築する重要な契機とする。
- ・被災地の復旧・復興支援への継続・強化など、「誰一人取り残されることのない」社会の実現に向け、SDGs(持続可能な開発目標)の達成をめざす。

■募集対象

連合北海道組合員とその家族

■募集締切

2026年2月27日(金) 当日必着

■応募要領

- ①手書き、もしくは電子データ(Word、PDFなど)
 - ②手書きの場合、用紙は「A4サイズ・ヨコ」(画用紙またはケント紙)
 - ③1人1点に限る(2点以上応募した場合は、応募無効となります)
 - ④記載事項として、以下を明記すること。(用紙の場合は裏側に記載する。電子データの場合は電子メール本文に記載する。)
 - ・氏名(ふりがな)
 - ・自宅住所・電話番号
 - ・所属の労働組合名・電話番号
 - ・上部(産別)組織名 (地域ユニオンの場合は、地域名を記入のこと)
- ※上記内容で1つでも記載漏れがあれば、審査対象となりませんのでご注意願います。

■送付方法

郵送または宅配便または電子メール

【送付先および問い合わせ先】

[手書きの場合]

〒060-8616

札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろうビル6階

連合北海道 道民運動局 気付

第97回全道メーデー実行委員会

TEL 011-210-0050/FAX 011-272-2255

[電子データの場合]

Eメール:center☆rengo-hokkaido.gr.jp

(☆を@に変更して送信してください)

■選考

第1回メーデー実行委員会にて選考します。

入選

最優秀賞 1点 (賞金 5万円)

優秀賞 3点 (賞金 各3万円)

※最優秀作品は第97回全道メーデー関連作成物に使用します。

■その他

- (1)応募作品は返却しません。
- (2)作品の著作権は第97回全道メーデー実行委員会が所有します。
- (3)著作権上問題が発生する恐れのあるデータは使用しないでください。
- (4)作成にあたり、オリジナルを編集する可能性があります。



前回メーデー大会での最優秀イメージデザイン



2月の主な動き

イベントカレンダー

2月17日(火)~18日(水)	連合全国一斉集中労働相談ホットライン
2月17日(火) 16:00	D(交通・運輸)部門連絡会
2月19日(木) 13:30	連合第5回中央執行委員会/連合会館
2月20日(金) 7:30	道議会民主・道民連合議員会との連携会議
2月20日(金) 16:00	E(情報・サービス)部門連絡会
2月25日(水) 15:00	第2回中小パート共闘会議及びC部門合同会議
2月26日(木) 16:00	B(資源・化学・エネルギー)部門連絡会
2月27日(金) 10:00	第5回執行委員会
13:00	第4回地協事務局長会議

